

《課題名》

小児排尿障害（夜尿症、昼間尿失禁）の治療に関する臨床的検討

《研究対象者》

2013年8月から2025年9月の期間中に、滋賀医科大学泌尿器科を受診した小児排尿障害（夜尿症、昼間尿失禁）の患者さん

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報（及び生体試料）を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（試料・情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

（1）研究の概要について

研究課題名：小児排尿障害（夜尿症、昼間尿失禁）の治療に関する臨床的検討

研究期間：倫理審査委員会承認日から2027年3月31日

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学泌尿器科 上仁数義

（2）研究の意義、目的について

《研究の意義、目的》

当院では、国際小児尿禁制学会、日本夜尿症学会に準じた診断・治療を行っています。治療の内訳は、生活指導や、薬物療法、アラーム療法などの行動療法になります。2021年に、日本夜尿症学会から夜尿症診療ガイドライン2021が発表されました。今までの治療成績を評価することで、今後の診療に役立てることができると考えています。

（3）研究の方法について

《研究の方法》

カルテに記載されている排尿記録、夜尿記録、尿検査から、最大膀胱容量、早朝第1尿、早朝第1尿浸透圧・比重、夜尿回数、夜尿量、昼間尿失禁回数などを抽出します。

主要評価項目：治癒に至った治療法（生活指導、薬物、アラーム療法）の有効性、副作用

副次的評価項目：治癒に至るまでの期間

（4）個人情報の取扱いについて

《個人情報の取扱いに関する記載》

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

（5）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

（6）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用（又は他の研究への提供を）停止することができます。停止を求められる場合には、（西暦 2027 年 3 月 30 日までに）下記（ 8 ）にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 泌尿器科学講座 上仁数義

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2273

メールアドレス： hquro@belle.shiga-med.ac.jp